

医療栄養学科

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

医療栄養学科は、次に掲げる資質・能力を醸成し、さらに本学科の所定の卒業要件を満たした人に対して、卒業を認定し、学士（医療栄養学）の学位を授与します。

- 医療人としての強い自覚をもち、広い教養と豊かな人間性を備え、社会で活躍できる能力
- 医療人として深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力
- 医療人として適切にふるまうことができる道徳的能力や思考力、判断力、表現力に加え、医療栄養学を基盤とした研究力を有し、人々の健康増進に貢献できる能力
- 医療制度、他職種の役割を理解し、チーム医療において主体的かつ協働的に貢献する管理栄養士になる能力
- 医学、薬学の素養を有し、関連する広範な分野で人々の健康を守るために活躍できる管理栄養士になる能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

医療栄養学科では、ディプロマ・ポリシーに示す資質・能力の醸成のため、「基本科目」、「関連科目」、「専門科目」を配置し、体系的なカリキュラムを編成しています。

- 医療人・管理栄養士としての自覚を育て、道徳的能力を養うため、基本科目のフレッシュマンセミナー演習、医療栄養学概論・演習が準備されています。
- 基本科目として英語科目を設定し、英語でのコミュニケーション能力の基礎を養成します。
- 医療人・管理栄養士としての深い専門的な知識や技能は、専門科目全体をつうじて養います。
- 専門科目の基礎医療栄養学分野、衛生・公衆栄養学分野、医療栄養学分野の科目によって、医学、薬学の素養を有する栄養学のスペシャリストの育成を目指します。
- 関連科目には、人文系科目、社会系科目、外国語科目、体育系科目および語学教育センター講座科目が配置され、幅広い教養と豊かな人間性を養います。
- 臨地実習、専門語学科目などにより、医療人として適切にふるまうことができる思考力、判断力、実践力、国際コミュニケーション力を有する管理栄養士の育成を目指します。
- 卒業研究では、課題発見能力・問題解決能力を身につけ、基本的研究力を養います。また自らの考えを表現・発信するプレゼンテーション力を身につけます。
- 専門科目の中から所定の単位を取得することにより、食品衛生管理者および食品衛生監視員の資格を得ることができます。また、栄養教諭を目指す人のために、「教職関連科目（自由科目）」を用意しています。

- GPA 制度を導入し、教育の質保証に向けて点検・評価を行います。
- 成績評価基準、方法に基づき多様な評価方法を用いて厳格な評価を行います。
- 学生個人の教育評価は、卒業要件単位数の充足、卒業研究、卒業論文等の評価、GPA による判定、社会と関わる諸活動の成果等の実態把握に基づいて総合的に行い、学修支援に生かします。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

医療栄養学科では、城西大学の建学の精神と医療栄養学科の教育研究上の目的を理解するとともに、ディプロマ・ポリシーに示す資質・能力の修得を目指す以下のような人の入学を期待します。

- 地域ならびに国際的な医療・福祉活動に貢献できる管理栄養士を目指している人。
- 薬や病気と最新の栄養学を学ぼうとしている人。
- 栄養教諭として社会に貢献したい人。
- 食品衛生管理者、食品衛生監視員として社会に貢献したい人。
- 教養を深め、専門知識の向上を目指して、管理栄養士資格取得のため、自ら積極的に学ぶ主体性と意欲をもつ人。
- 基本的なコミュニケーション力・プレゼンテーション力をもつ人。

入学者の受け入れは、以下の点に留意して実施します。

- 医療栄養学科の教育研究上の目的に相応しい人材を多面的に評価・審査します。
- 医療栄養学を習得するのに十分な基礎となる高校段階での学力を評価・審査します。
- 学力試験では測ることができない適性や意欲を高校在学時あるいはこれまでの活動状況により多面的に評価・審査します。

(2022 年 4 月入学者用)